



『36万リットルのオーバーフロー』 辻井 俊

■ Episcopa ■ 辻 陸、朝木業永、近藤フク、松永 澤

会社を辞めプール監視員のバイトをしながらイラストレーターを目指す主人公。仲のいい10年監視員先輩、プロ競泳を目指す女子体育大生、就活前のギャル女子大生などがおり、単調だが平和な日々。そんな中、元プロ志望の男性客が来るようになったことでその日常に変化が訪れる。



『繰り返す女』 中田江玲

■ DOTS&LINE ■ 伊藤 歩、田中麗奈、今本洋子

人の持ち物を衝動的に盗む癖がある野田貴子。ある日、苦手な同僚・木村燈の手帳を盗んだ瞬間を、本人に目撃されてしまう。しかし木村は、聞いたことごとく、その場を立ち去った。予想外の反応に戸惑った野田は、次第に木村の存在を強く意識するようになる。



『うねうねとまっすぐ』 八代夏歌

■ ポトフ ■ 大和奈央、小方善介

田舎に住む天然パーマの高校生まるのお弁当はいつもホットケーキ。そこには密かに抱えている家の問題が隠れていた。ある日、都会から直毛男子の来客が転校してくる。さらにまるで同じバイト先で働き始め、二人は一緒に帰るようになり……。



『巡り巡る果て』 鴨林諄宜

■ 東映シーエム ■ 平笠生成、楽駆、酒向 芳

関東近郊にある昔ながらのカメラ店。店主の杉原文雄と従業員の高谷穂は、実の親子のような関係築き支え合ってきた。そんなある日、文雄の息子であり写真家を目指して出て行った杉原貴一が帰ってくる。貴一の存在が穂の居場所を少しずつおびやかしていくことになる。



『スリーピング・スワン』 佐藤そのみ

■ サファール ■ 諏訪珠理、白本彩奈、松浦りょう



『あて所に尋ねあたりません』 たかはし そうた

■ 松竹プロードキャスティング ■ 神田麗花、樋之津琳太郎、山崎陽平



『いちばん星は遠く輝く』 武田かりん

■ アルタミラビクチャーズ ■ 石川麗華、瀬戸真莉奈、川口大輝



『あわいの魔物たち』 守田悠人

■ Lamp. ■ 中村賢一、遊屋慎太郎、外海多歩子



『明るいニュース』 城 真也

■ オフィス・シロウス ■ 橋原悠輔、安 亜希子、菊川英晴



『光はどこにある』 野田麗未

■ nkdプロジェクト ■ 円井わん、東 龍之介、真島れいか



『勝手口の少女』 山本十雄馬

■ 東映東京撮影所 ■ 斎藤汰鷹、石田莉子、山田浩市



『恋は真っ赤に燃えて』 西口 洸

■ Lat-Lon ■ トロツキー・マックレンドン、高橋 翔

ndJC 若手映画作家育成プロジェクト

日本映画界の次世代を担う映画監督を発掘・育成し、日本映画の活性化を目指します。

〈2026年度プロジェクト概要〉

各団体等からの推薦により作家を募集 一次選考にてワークショップ参加作家を決定

【応募資格】

- ①日本国籍又は日本の永住資格を有すること。
- ②35才未満(2026年3月31日現在)の年齢条件を満たすこと。
- ③過去に商業長編映画の監督経験がある者(以下のいずれかに該当する者)は除く。
 - (1) 東京都内で、1日3回、2週間を超えて、商業映画館にて上映された40分以上の劇映画作品を監督した者。
 - (2) 未公開だが、商業映画を監督し、すでに撮影を完了している者。(判断に迷う場合は事前に事務局までお問い合わせください。)
- ④過去の当プロジェクト製作実地研修参加者は除く。(但しワークショップまでの参加者については再応募可能。
- ⑤自身が監督を務めた映画制作の実績があり(アニメーション・ドキュメンタリー不可)、かつ、以下のいずれかに該当すること。
 - (1) 自身が監督した映画が映画祭等に入選し、評価を得た実績がある。
 - (2) TVドラマ監督、助監督、CM・MVディレクターいずれかを務めた商業映像作品での実務経験がある。
 - (3) 映画・映像に関する大学や専門学校にて優秀な成績を修めた実績がある。
- ⑥育成対象は、作家個人とする(グループでの応募は不可)。
- ⑦応募は、団体等の推薦によるものとする。

推薦団体:映画業界団体(日本映画製作者連盟、日本映画製作者協会 他)、映画・映像に関連する大学や専門学校、国内外映画祭事務局等

- ⑧以下を提出すること。
 - (1) 製作実地研修で製作したい作品の企画意図、プロト、脚本(25分以上、30分以内のフィクションでオリジナルの実写映画)
 - (2) 事務局の指定する様式による応募書類(ndjc公式サイトよりダウンロード)
 - (3) ⑤の条件を満たしていることを示す資料
- ⑨学校または会社・団体等に所属する者は、参加について、所属先の承認を得ていること。

注:応募の詳細はndjc公式サイトにある募集要項をご確認ください。

01 作家募集

4月~5月

選出人数:10~15名

02 ワークショップ

7月~8月



短編映像制作

プレ脚本指導

同一のテーマ・条件で5分間の短編映像を制作

個人面談にて講師からアドバイス

撮影 編集

→ 上映・講評

プレ脚本指導 → 脚本改稿

最終選考にて製作実地研修参加作家を決定

選出人数:4名

03 製作実地研修

8月~1月

プロのスタッフによる指導のもと、短編映画作品を製作

【製作実地研修の指針】

- ①企画 オリジナルの劇映画作品(年齢等による鑑賞制限がからず、広く発表できるもの)
- ②上映分数 25分以上、30分以内
- ③脚本 参加作家自身の執筆とする
- ④撮影・仕上げ 事務局が指定する制作プロダクションとの作品製作



経歴豊かなプロデューサー、映画監督、脚本家等による指導・助言

2025年度制作プロダクション

東映シーエム / Episcopa / DOTS&LINE / ポトフ

04 作品発表

3月

完成作品の上映会、講評会の実施

- ①映画関係者、マスコミ等を対象とした合評上映会
- ②プロジェクト検討委員・脚本講師による講評
- ③国内外の映画祭への出品、映画館での特集上映 他

ndJC 公式サイト <https://ndjc.bunka.go.jp/>

『見はらし世代』団塚唯我監督、『君のクイズ』吉野耕平監督など、注目監督を輩出!

若手映画作家育成プロジェクト2026

プロのスタッフの指導のもと、オリジナル脚本で短編映画作品を製作する人材育成プロジェクトです。



監督募集

応募締切

5.18 [月] 12:00 まで

募集説明動画 公式サイトにて配信



出身監督の近年の活躍



©2024 ナミビアの砂漠 制作委員会

山中瑠子 ndjc2019

第77回カンヌ国際映画祭 監督週間 正式出品 国際映画批評家連盟賞 (女性監督史上最年少)



©2025 「この夏の星を見る」制作委員会

山元環 ndjc2018

第17回TAMA映画賞 最優秀新進監督賞 第39回高崎映画祭 新進監督グランプリ



©2025 シングルレプロエンタテインメント

団塚唯我 ndjc2021

第78回カンヌ国際映画祭 監督週間 正式出品 (日本人史上最年少)



©2025 "Leave the Cat Alone" Film Partners

志堂大輔 ndjc2020

第30回釜山国際映画祭 コンペティション部門 正式出品 26年5月2日(土)公開!



©2026 映画「君のクイズ」制作委員会

吉野耕平 ndjc2014

26年5月15日(金) 公開!

募集要項、募集説明動画は公式サイトをチェック

ndjc

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2022



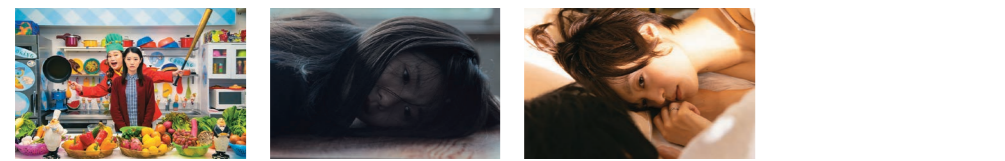
『うつせのまま踊りたい』 岡本昌也
 『ラ・マヒ』 成瀬都香
 『サボテンと海底』 藤本楓
 『デブリーズ』 牧大我

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2021



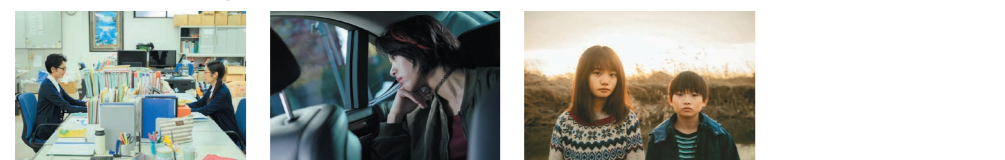
『少年と戦車』 竹中真人
 『遠くへいきたいわ』 塚塚唯我
 『LONG-TERM COFFEE BREAK』 藤田唯哉
 『なっちゃんの家族』 道本咲希

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2020



『毎日爆裂クッキング』 植木咲菜
 『醒めてまほろし』 木村優菜
 『窓たち』 志賀大輔

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2019



『あなたみたいになりたくない。』 山崎僚
 『Le Cerveau -セルヴオ-』 島田欣征
 『魚座どうし』 山中瑠子

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2018



『くもりときどき晴れ』 板橋基之
 『はずれ家族のサーヤ』 岡本未樹子
 『最後の審判』 山上信也
 『サヨナラ家族』 真田康平
 『うちうちの面達(つらた)は。』 山元環

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2017



『七ヶ物と女』 池田暁
 『カレーライス Curry and Rice』 奥野俊作
 『もんちゃん』 金晋弘
 『トーキョーカプセル』 齋藤栄美
 『さらば、ダイヤモンド』 中川和博

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2016



『白丁』 金丸洙
 『ジョニーの休日』 新谷寛行
 『バンクしそだ』 目黒啓太
 『戦場へ、インタン』 篠下雪太
 『SENIOR MAN』 吉野主

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2015



『壊れ始めてる、ヘイハイ』 浅野快磨
 『父の結婚』 ふくだももこ
 『罪とバス』 藤井悠輔
 『はなくしらち』 堀江貴大

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2014



『チキンスダイナマイト』 塚塚俊光
 『もつちラプソディ』 加瀬聡
 『本のゆがみ』 草苺熱
 『good-bye』 羽生敬博
 『エンドローラー』 吉野耕平

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2013



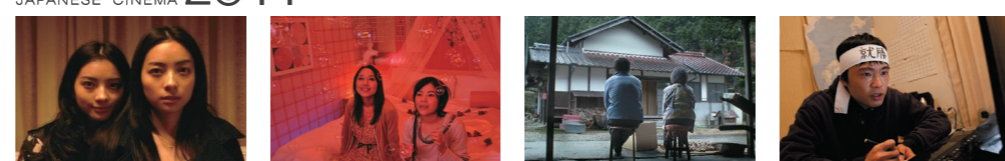
『鉄馬と風』 浅沼直也
 『カオリと機械油』 北川帯寛
 『オヤレ 番外地』 高谷都佑
 『ミチズレ』 文嵐豪
 『世田谷区, 39丁目』 山下征志

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2012



『半径3キロの世界』 菊池清剛
 『カサブランカの探偵』 小川輝夫
 『んで、全部、海さ流した。』 山元環
 『ラララランドリー』 鈴木研一郎
 『プリンと味』 畑中大輔

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2011



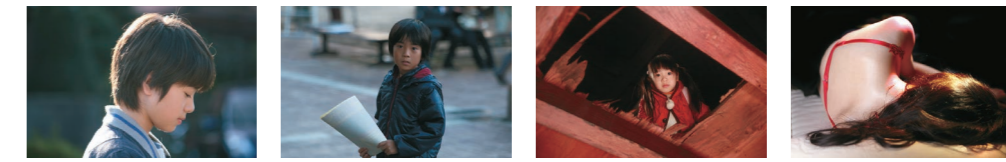
『ここにいる...』 七字幸久
 『あかり』 谷本佳織
 『パーマメントランド』 中江和仁
 『嘘々実実』 藤澤浩和
 『UTAGE』 やましたつぼみ

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2010



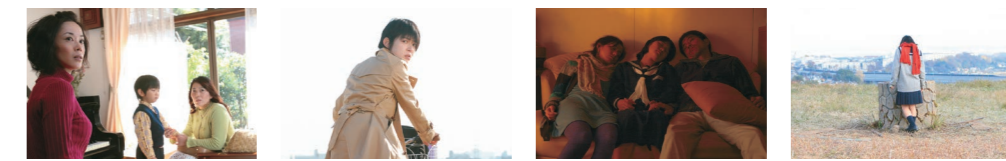
『曇天クラッシュ』 高橋康進
 『逆転のシンデレラ』 藤村享平
 『おとこのこ』 松永大司
 『RAFT』 三宅伸行
 『動物の狩り方』 森英人

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2009



『きみは僕の未来』 浅野晋康
 『ペダルの方方』 金井純一
 『ホールイン・ワンダーランド』 清水勉
 『アンダーウェア・アフェア』 相手を貴子
 『そぼろごはん』 遠山浩司

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2008



『嘘つき女の明けない夜明け』 熊谷まどか
 『花になる』 田中智章
 『琥珀色のキラキラ』 中野量太
 『くだん』 吉井和之
 『第三の肌』 和島香太郎

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2007



『天国のバス』 郡司掛雅之
 『さよなら、ジョージ・アダムスキー』 児玉和土
 『直下型の女』 タチナイケンタ
 『BABIN』 平林勇
 『UFO食堂』 山口智

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2006



『屋根の上の赤い女』 岡太地
 『ヒトヲモウ』 児玉徹朗
 『trash words』 佐藤克則
 『Life Cycles』 真田幹也
 『LINE』 中尾浩之

●...作家推薦団体
 ●...制作プロダクション
 ●...育成管理団体
 ●...主な出演者

©2008-2025 VIPO
 ©2007 DAICHI OKA / VIPO
 ©2007 TETSURO KODAMA / VIPO
 ©2007 KATSUNORI SATO / VIPO
 ©2007 MINUYA SANADA / VIPO
 ©2007 HIROYUKI NAKAO / VIPO
 ©2007 TETSURO NODUKI / VIPO
 ©2007 MASAMURO MURAMATSU / VIPO
 ©2007 KUNPEI YANAGAWA / VIPO